

ひと・まち・文化共創拠点ホントカ。管理運営計画（案）に対するパブリックコメント（市民意見募集）の結果について

1 パブリックコメント実施状況

- (1) 意見募集の期間 令和6年1月4日（木）～31日（水）  
 (2) 意見募集の結果 提出状況 12件（3人）

2 意見の概要と市の考え方

| No. | 該当箇所                         | 意見の概要  | 市の考え方  | 計画修正の有無 |
|-----|------------------------------|--|--|---------|
| 1   | P1<br>はじめに<br>計画の目的          | サードプレイスを作ることは、本当に大切だと思います。それが出来るようになったら、この図書館は素晴らしいものになると思います。   | サードプレイス＝「みんなの広場」として機能するためには、多種多様な人たちで対話を重ねながら時代の変化とともに「場」を編集し続けていくことが大切と考えています。その対話と活動の場として小千谷リビングラボ at！おぢやを立ち上げました。   | 無       |
| 2   | P14<br>第2章1(1)①<br>情報集積・編集分野 | a 地域アーカイブ事業について。<br>博物館的機能を持たせるのであれば、ここを市外の人たちに小千谷を知ってもらうために足を運んでももらえる場所として活用する方向性を持つのはどうでしょうか。              | 事業指針において、「小千谷市には地域資源が豊富に存在し、市民もそれらを認識しつつも、現状個々の資源や情報がうまく接続していないという課題」であると記載しています。市内に点在する文化、観光、産業等のリアルな資源そのものを地域資料と捉え、地域の経済産業の課題や可能性も把握したうえで、行政や民間が垣根なく一体となつてつないでいく地域資源のハブ的な機能を担っていくことを目指しています。 | 無       |
| 3   | P15<br>第2章1(1)①<br>情報集積・編集分野 | c メディア情報リテラシー／コンピテンシー支援事業について。<br>DX化については、テレワークステーションおぢやを小千谷市と運営する株式会社あわえが介入している部分も大きいと思いますが、テレワークステーションおぢや | 図書館は、民主主義社会の社会基盤として人々が「情報に自由かつ無制限に接し得ること」を保障するという使命がある中で、本事業では、ICTの進歩による社会の変化を踏まえ、図書資料・郷土資料に加え、ウェブサービスから提供される資料など多様な情報を用意するとと  | 無       |

| No. | 該当箇所                                   | 意見の概要  | 市の考え方   | 計画修正の有無 |
|-----|--|--|---|---------|
|     |  | との差別化（共存の仕方）は、今後どう進めていくのでしょうか。   | <p>もに、そうした情報を暮らしに活用するスキル（発見、検索／探索、収集、編集／創作、表現／発信）を獲得する支援に取り組むことで、その使命を果たしていくことを目指しています。</p> <p>DX化については、さまざまな機関・企業・団体等がそれぞれの専門性をもって活動しているところであり、それぞれの強みを生かしながら協働して推進を図ってまいります。</p>  |         |
| 4   | P15<br>第2章1(1)②<br>地域づくり（産官学民連携）分野     | <p>a 共創・コミュニティ事業について。</p> <p>人とコミュニティ、コミュニティとコミュニティを繋ぎながら、地域づくりのコーディネートを行うのは、非常に大切だと思います。うまく足りない部分をマッチングできたりして、行動しやすくなる仕組みづくりも一緒にあるといいと思います。</p>   | No.2の回答を参照ください。市内に点在する文化、観光、産業等のリアルな資源の背景にあるさまざまな人の営み（暮らし）を共有できる場・機会を積極的につくることを通して、人とコミュニティ、コミュニティとコミュニティがつながるきっかけづくりを図っていきます。  | 無       |
| 5   | P15<br>第2章1(1)<br>②<br>地域づくり（産官学民連携）分野 | <p>b 中心市街地活性化事業について。</p> <p>よいと思いますが、中山間地にある地域の使用されなくなった施設も上手に使いながら進めることができるような仕組みも必要だと思います。なんでも中心に持っていくと、災害が起こったときなどの拠り所となる場所が一気にダメになってしまった場合、困ってしまうと思います。中心をうまく分散させながら進めていけるとよいと思います。例えば、こういう活動は～のでそこを使用するなどがあれば、その地域の特色なども活かせるようになるかも知れませんが、その地域に足を運んでもらうきっかけにもなるのではないかと思います。</p> | <p>本事業の上位計画である「小千谷市立地適正化計画」（平成29年3月策定、令和3年3月一部改訂）では、都市づくりの理念として「持続的かつ均衡ある発展を遂げるまち“おぢや”」を掲げており、市街地では現在の用途地域を拠点としたコンパクトな都市構造を維持するとともに、郊外においては、豊かな自然環境や文化、産業を活かして地域の存続、振興を図っていくとしています。そして市街地と郊外を公共性のある交通手段で連絡することによって、小千谷市全体の持続的かつ均衡ある発展を目指しています。</p> <p>ご意見いただきました箇所の記述は、市街地における方</p> | 無       |

| No. | 該当箇所                                  | 意見の概要  | 市の考え方   | 計画修正の有無 |
|-----|---------------------------------------|--|---|---------|
|     |                                       |  | 針の実現に向けての取組みを記述したものです。  |         |
| 6   | P16<br>第2章1(1)②<br>地域づくり（産官学民連携）分野    | d 子育て支援事業について。<br>子どもにとっても非常に魅力的な場所だと思います。その際に、地域子育て支援施設「わんパーク」との差別化はどのように考えていくのでしょうか。   | 地域子育て支援拠点「わんパーク」は、親子のふれあいや交流の場として、また、子育て相談や各種子育てイベント情報の提供、各種子育て講座の開催や療育事業の実施をしており、主に0歳から3歳の未就園児のお子様のいるご家庭の子育て支援を行う場として開設しております。ホントカ。開設後もわんパークは、これまでどおり子育て支援の拠点の場として、さまざまな施設・機関と連携を図りながらまち全体の子育て支援の充実を図っていきます。<br>ホントカ。においては、充実した読書環境と、市内唯一の全天候型の遊び場として、子どもたちが降雪期や荒天時に身体を思いきり動かして遊べる屋内広場などがあります。当市において新たに子どもの居場所ができることで、更なる子育て環境の充実を図って参ります。 | 無       |
| 7   | P16<br>第2章1(1)③<br>学びの環境づくり分野         | c 児童・生徒活動支援事業について。<br>市内の学校の活動支援が行えるかもしれませんが、実際にどのようなことを想定されているのでしょうか。   | 例えば、学校の図書室のより効果的な活用方法や、そのための学習環境整備などを一緒に考えることなどが挙げられます。現場とのニーズに沿いながら、具体的な活動の展開を検討していきます。  | 無       |
| 8   | P24<br>第3章3(3)<br>各機能の構成要素（居場所・体験の共有） | いつでもだれでも居心地よく過ごせる場所があるとよいと思います。不登校の子ども達、引きこもりの方、心に不安を抱えている方、障がいを抱えている方、お年寄りなど、そういった方々が安心して集まって一緒に過ごせるような空間づくりにしてもらえるとよいと思います。なかなか難しいかもしれませんが、神奈川県川崎市 | No.1の回答を参照ください。   | 無       |

| No. | 該当箇所                                      | 意見の概要   | 市の考え方   | 計画修正の有無 |
|-----|---|---|---|---------|
|     |   | <p>に「子ども夢パーク」という場所があるので、それに近い場所作りができればよいと思います。</p>  |   |         |
| 9   | <p>P26<br/>第3章3(4)<br/>各機能の構成要素（市民活動）</p> | <p>⑪演アンカー、⑫響アンカーについて。<br/>ピアノの設置を希望します。管理運営計画案によると、演アンカーは「ホール」、また響アンカーは「スタジオ」と明記があります。ピアノがないことで多くの演奏が制限されます。本計画案に書かれている「更なる活動の展開」「多目的に好きな活動を自由に行う」は不可能になり、ホール、スタジオとしての機能を失います。学校や各都市のホール、スタジオには必ずピアノが設置されています。なぜなら多様な音楽を体験、鑑賞できるようにするためにピアノが必要だからです。ピアノは最も使用頻度の高い楽器のひとつであり、いかなるジャンルにおいても各声部をひとつのサウンドにまとめるため重要です。音楽を楽しむ多くの市民がこのホールとスタジオにピアノを設置することを強く望んでいると思います。</p> <p>この「団らん憩いの空間」を利用して、小規模なエンタランスライブを行えると楽しいと思います。コーヒーを飲みながら、新聞や雑誌を読みながら、サロン風な音楽を気楽にお聞きいただけます。エンタランスホールを共有する人々に音楽が流れる憩いの空間を体験していただきたいと思います。</p> | <p>ホントカ。では、施設やまちを舞台にして、市民のみなさんによる多様な活動が展開されることを目指しています。</p> <p>前段のピアノの設置については、市内公共施設における設置及び利用状況や予算を考慮した結果、ホントカ。にグランドピアノは設置しないこととしました（響アンカーにステージピアノ（電子ピアノ）は設置します）。</p> <p>ただし、収納スペースを勘案のうえ、例えば市内で使われていないアップライトピアノなどを設置するなどの対応は可能ですので、ぜひ一緒に検討させてください。</p> <p>後段については、ぜひエンタランスの空間で披露ください。こちらについても具体化に向けて一緒に検討させてください。</p> | 無       |
| 10  | <p>P26<br/>第3章3(4)</p>                    | <p>⑪演アンカー、⑫響アンカーについて。<br/>小千谷市の音楽文化の向上を願って音楽活動をしてい</p>  | No.9 の回答を参照ください。  | 無       |

| No. | 該当箇所                             | 意見の概要  | 市の考え方  | 計画修正の有無 |
|-----|----------------------------------|--|--|---------|
|     | 各機能の構成要素（市民活動）                   | <p>るものにとってはこのような素晴らしい空間ができることはとても嬉しい事です。一方で、そこにピアノがないことに違和感を感じました。ピアノは何を練習するにも、また演奏会にも必要不可欠で、それがあななしで利用価値や市の文化施設としての格がまったく違ってくると思います。ちなみに周辺都市の文化施設などは練習室、スタジオ等にいくつもピアノが入っています。ピアノは高価な物ですが、手放したいと思っている方も多くいらっしゃると思いますので、予算の都合で入らないようでしたら寄付や中古なども考えてはいかがでしょうか。</p> |  |         |
| 11  | P26<br>第3章3(4)<br>各機能の構成要素（市民活動） | <p>演アンカーと響アンカーは、色々な活動の様子が見えるのは本当に素敵なことだと思います。可視化できることで、パワーを感じることができるよい機会になると思います。基本無料で使えるのも若者にはありがたいと思います。色々な団体が使えると思いますが、予約のバランスを考えないといけなくなるかも知れません。</p>  | <p>市内では多くの団体がさまざまな活動を展開しており、定期的な練習の場の確保が活動するうえでの重要な要素となっていることは把握しています。より多くの個人・団体が利用できるよう運用方法について検討します。</p>                 | 無       |
| 12  | P28<br>第3章3(6)<br>各機能の構成要素（その他）  | <p>駐車場について。<br/>           坂下側に41台ありますが、坂を上らなくていいようになんとか工夫ができないのでしょうか。小千谷総合病院があった頃も、やはりあの坂を登るのがきつかったです。</p>  | <p>越後三山への眺望や駐車台数の確保など、さまざまなご意見・ご要望がある中で現在の施設整備に至りました。障がいのある方、高齢者、妊産婦の方など歩行が困難または歩行に配慮が必要な方への駐車区画を確保しながら安心安全な施設運営に努めます。</p> | 無       |

以上